

第三回「渋谷区小中一貫教育校（猿楽小学校・鉢山中学校）建て替え準備委員会」を実施しました

第三回では、まず、第二回建て替え準備委員会の振り返りを行い、頂いたご質問やご意見は各フェーズで適切に対応することをご説明いたしました。

続いて、小中一貫教育校（猿楽小学校・鉢山中学校）における学校環境の整備方針、ラーニング・コモンズの使い方、地域開放の考え方について具体的なイメージと事例を用いながらご説明し、意見交換を行いました。その後、学校教育に支障なく安全に地域開放利用が出来るよう、セキュリティの基本方針や今後の設計フェーズで詳細を検討していくことをご説明しました。

今後も、皆様と情報共有・意見交換を重ねながら、新しい学校づくりを進めていきます。

発行年月日：令和7年6月11日
発行者：渋谷区教育委員会事務局
住所：〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号
問い合わせ先：電話：03-3463-2795 Mail: sec-gakko-seibi@shibuya.tokyo

R7.2.7 第三回委員会 議題

①建て替え準備委員会スケジュールについて

②第二回建て替え準備委員会の振り返り

③学校環境の整備方針の説明

④ラーニング・コモンズの使い方

⑤地域開放の考え方

ラーニング・コモンズの使い方

2025.02.07 小中一貫教育校 建て替え準備委員会資料

子供達がタブレットや本で情報収集しながら主体的に学ぶる共有空間です。

一人で集中する学び、グループで協働する学びなど多様な学びを実現する場所です。

対話や発表をしながら学習を進めるための空間を整備します。

開架書庫や閲覧スペースに加え、共同的な学習や読みかかせができる机やモニタ等を設置します。

書架の高さは児童・生徒の目線に合わせた見渡しのよさを配慮します。

少人数学習も含め、多様な学習活動に対応できるオープンスペースや家具を工夫します。

読書センター・学習・情報センターとしての機能を持たせます。

ラーニング・コモンズの使い方

2025.02.07 小中一貫教育校 建て替え準備委員会資料

青山キャンパス Letter番外編

ラーニング・コモンズを設置しました。

青山キャンパスには、Letter vol.2でもご紹介したラーニング・コモンズが設置されます。「学びのワクワクが生まれる、みんなの空間」をいち早く小学生にも体験してもらいたい、一部の小学校に設置しました。

写真は、研究学習で実際に子どもたちが使用している様子です。



ラーニング・コモンズの使い方について

学校環境の整備方針

1. 立体的な敷地形状を活かした学習環境の実現

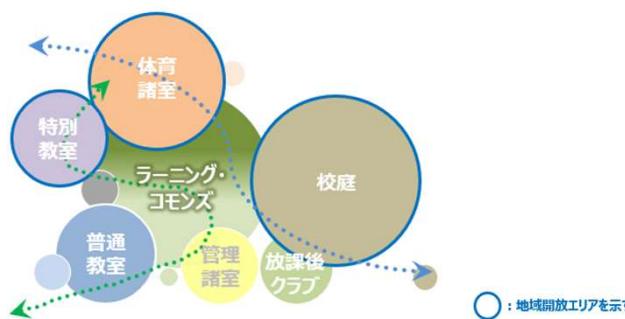
- 限られた敷地面積の中で、校庭面積をきちんと確保する計画とします。
- 敷地の高低差を活かして、アクセスしやすい建物配置とバリアフリー化の両立した計画とします。

2. 地域開放と生徒の安心・安全な学校生活の両立

- 既存擁壁の安全性を検証し、今後長期間を見据えた学校運営を支える施設計画とします。
- 地域開放と児童・生徒の動線を的確に分離して、子ども達が安心して過ごせる学校を実現します。

3. 小中一貫教育を体現できるラーニング・コモンズの設置

- 立体的なラーニング・コモンズや、開かれた交流学習空間を用意するなど、学年間を繋いだ学習や交流促進が出来る学校とします。

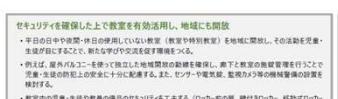
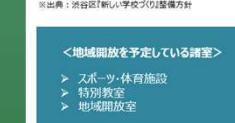


地域開放の考え方

2025.02.07 小中一貫教育校 建て替え準備委員会資料

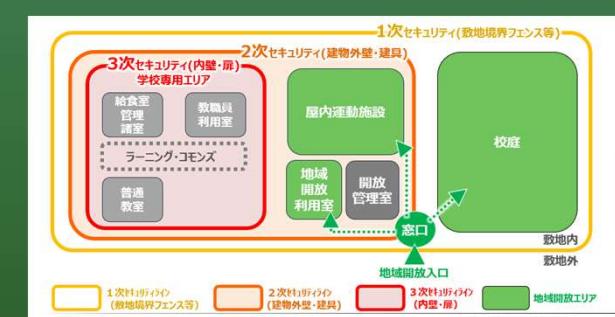
渋谷区では、地域のスポーツ交流やコミュニケーションを図る場として、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開設していく方針とします。

- 児童生徒の安全性確保や、個人情報の漏洩防止を目的としたセキュリティ区画が形成された施設計画とします。
- 地域開放は基本的に学校の授業・クラブ活動時間外とし、登録した利用者だけが利用できる安全性の高い運営とします。



※この資料は、建て替え準備委員会用の検討案であり、今後の検討や協議により変更になる可能性があります。

地域開放の考え方について



地域開放利用における安全対策の考え方について

渋谷区では建て替え準備委員会にて頂いた意見を整理するとともに、ニュースレターを通じて進捗に関する情報発信をご意見をいたいただく機会を作ってまいります。これからも引き続き、より良い小中一貫教育校を目指して委員会を開催していますので、今後とも宜しくお願ひいたします。

	ご質問	ご回答
地域開放等	<p>現在、校庭や体育館の地域開放があると思いますが、地域開放室には会議室、理科室、家庭科室、音楽室などは含まれるのでしょうか。</p> <p>また、近隣住民の学校への避難等を考え公園側に入口を作ることは検討しているのでしょうか。</p>	<p>建て替え後は、セキュリティをしっかりと確保した上で、会議室や音楽室などの特別教室も開放する予定です。地域開放利用では、特別教室の本来の使い方以外に、会議での利用や、囲碁・将棋を行うなどの様々な形での利用を想定しています。</p> <p>また、公園側の入口は、公園と学校敷地の間に東京都の水路があるため、都と協議をしています。</p>
	<p>鉢山中で例年実施している「恵比寿ふれあい広場」という地域のイベントでは、延べ3,000人程度の来場があります。建て替え後の地域開放用窓口では受付が対応できないのではないかでしょうか。</p>	<p>地域のイベント等は引き続き実施していただけるよう、地域の皆様と管理・運用等についてご相談させていただきます。</p>
小中一貫教育校建て替え	<p>小・中学校が一つの校庭を使うため、放課後クラブと部活動で利用する時間帯が重なるのではないかと懸念しています。そのため、猿楽小学校跡地を第2グラウンドとすることを希望しています。この様な地域の意見をどの様な場で聞いてくれるのか教えていただきたいです。</p>	<p>猿楽小学校跡地は、周辺校建て替えのための代替校舎として利用します。また、代替校舎としての利用が終了した後は、「渋谷区『新しい学校づくり』整備方針」に記載のとおり、第2グラウンドとしての活用を想定していますが、今後の地域のニーズ等を踏まえ検討します。具体的な検討は、代替校舎としての利用が終了する数年前からになるものと考えています。</p>
	<p>基本計画には、7月のアンケートの内容が反映されていくのでしょうか。それとも決まった計画に対してのアンケートなのでしょうか。</p>	<p>第5回の建て替え準備委員会で委員の皆さんのお意見を伺いながら、基本計画素案を取りまとめ、その素案を元に7月中にアンケートを実施します。アンケートでいただいた意見も記載した上で、8月に実施予定の第6回建て替え準備委員会で基本計画（案）としてお示しする予定です。その後、必要な手続きを経て基本計画として決定します。</p>
	<p>地域の方への説明会は、オンラインで実施してほしいです。また、猿楽小学校区だけでなく鉢山中学区の他の小学校にも周知してほしいです。</p>	<p>対面で実施する基本計画の説明会を12月に予定しています。なお、鉢山中学区の猿楽小学校以外の小学校にも、別途説明を行っていきます。</p>
	<p>建て替え準備委員会は基本計画（案）を出して終わってしまうのでしょうか。</p>	<p>建て替え準備委員会は、基本計画で終わらず、設計や施工の段階でも実施する予定です。</p>

建て替え準備委員会にて頂いたご意見に関しては、今後もQ&Aという形でご回答をしてまいります。

貴重な多くのご意見をもとに、より良い学校になれるように検討を進めてまいりますので、今後とも宜しくお願ひいたします。